

【講演会・研修会の申請について】

沖 縄 県 医 師 会

1. 申請の内容及び提出期限について

申請用紙は、＜様式1＞「日本医師会生涯教育講座単位」申請用紙、＜様式2＞「その他講演会」申請用紙の2種類です。

＜様式1＞「日本医師会生涯教育講座単位」申請用紙

⇒「日本医師会生涯教育単位」を**必要とする**場合、沖縄県医師会ホームページからダウンロード後、必要事項をご記入のうえ提出をお願いします。講演会開催日の1ヶ月前を目安に申請をお願いします。但し、沖縄県医師会報に掲載したい場合は、＜様式4＞をご確認ください。

＜様式2＞「その他講演会」申請用紙

⇒「日本医師会生涯教育単位」を**必要としない**場合、沖縄県医師会ホームページからダウンロード後、必要事項をご記入のうえ提出をお願いします。講演会開催日の1ヶ月前を目安に申請をお願いします。但し、沖縄県医師会報に掲載したい場合は、＜様式4＞をご確認ください。

※本会に申請いただく講演会につきましては、下記事項にご留意ください。

- イ) 医師を対象とする講演会とする。
- ロ) 特定の医療機関の囲い込みとなるような企画は認めない。
- ハ) 企業の宣伝・営利目的が強い講演会は認めない。

※沖縄県医師会医学会後援依頼は、必要書類への記入が必要となりますので、沖縄県医師会事務局へご連絡をお願いします。

2. 申請内容の詳細について

申請は、講演会等の内容が確定した上で、上記期限に基づき、本会申請書にプログラムを添付し提出して下さい。

※添付するご案内の注意事項

C. 1時間1単位1カリキュラムコード、最小単位は30分0.5単位

例) 例1：2時間30分の講習会で演題が「高血圧症について」60分、
「糖尿病について」60分、「在宅医療について」30分の場合

↓

高血圧症 (CC74) を1単位、糖尿病 (CC76) を1単位、
在宅医療 (CC80) を0.5単位 → **2.5単位 3CC**

例2：1時間30分の講習会で演題が「脂質異常症と糖尿病」の場合



脂質異常症（CC75）を0.5単位、糖尿病（CC76）を1単位

または、脂質異常症（CC75）を1単位、糖尿病（CC76）を0.5単位

→ 1.5単位 2CC

※単位・カリキュラムコードの配分は、実際の講演内容や講習会の主旨（集中講座など）に応じて主催者が決定できます。

- D. 製品の説明については、「情報提供」と標記し、薬品等は商品名ではなく、一般名称を記して下さい。また、説明者の企業名は標記しないこと。

3. 単位の証明について

本会で承認された講座については、出席者（医師会員のみ）をコンピューターシステムに登録致しますので、講演会終了後、名簿の提出を速やかにお願いします。

平成29年度より、「日本医師会生涯教育制度講習会入力管理システム」を使用しております。本システムに登録を希望する、県医師会非会員の先生は「医籍登録番号」が必要となりますので、併せてご記入ください。

E. 研修会終了後、2週間以内に受講者名簿<様式3（日本医師会受講者名簿.xls）>を沖縄県医師会宛、メール（syougai-kyouiku@okinawa.med.or.jp）または、電子媒体にてご提出ください。ご提出のない場合は受講者登録されません。

メールの件名は、「講演会開催日－講演会名称」として下さい。

例) 平成30年4月1日－〇〇〇講演会 → 「H300401－〇〇〇講演会」

※申請・名簿様式については沖縄県医師会ホームページ「講演会のご案内」よりダウンロードしてください。